

第1学年 国語科学習指導案

日 時 平成19年11月6日(火) 5校時

場 所 釜石市立唐丹中学校

学 級 1年A組(男子13名 女子13名 計26名)

授業者 小林 義幸

1 単元名 五 真実を語る

「未来をひらく微生物」 大島泰郎(光村図書)

2 単元について

(1) 生徒観

説明文教材の学習については、1学期に「二 視野を広げる」で二つの教材を学習している。「ちよっとたち止まって」では、文章の構成とその役割を中心にして学習した。「クジラたちの声」では、「キーワード」や「キーセンテンス」の意味を確認し、それらを用いて要約文を作成し、内容理解に役立てた。「序論・本論・結論」などの構成や役割については、おおむね定着しており、キーワード等についても学習に活用できる生徒が多い。本教材では、1学期に二つの教材で学習したことを再確認し、それらを使って文章全体の展開を確かめ、作者の主張をより具体的に理解できるようにしたい。

(2) 教材観

本単元「五 真実を語る」は、「二 視野を広げる」に続き二度目となる説明的文章からなる単元である。前回の既習事項を生かしながら、読む力をさらに確かなものとし、次の「書くこと」の学習へつなげていきたい。

本教材「未来をひらく微生物」は、普段の生活においてはあまり意識することのない「微生物」とその働きに目を向け、「微生物」が地球の未来を豊かにしてくれるだろう、という内容の文章である。わかりやすい文章構成になっており、筆者の論の展開の仕方についても学習しやすい。

本教材の学習を通して、学習指導要領中学校第1学年の「読むこと」の指導目標の「文章の展開を確かめながら主題を考えたり要旨をとらえたりすること」および指導目標の「文章に表れてるものの見方や考え方を理解し、自分のものの見方や考え方を広くすること」を指導の中心に据え、序論・本論・結論の関係も捉えさせたい。

(3) 指導観

従来よりも限られた授業時間での学習になってきていることもあり、小学校での既習事項や1学期の既習事項を生かした授業展開にし、生徒に内容理解を深めさせたい。

また、学力分析の結果等から「読むこと」の力が落ちているといわれているが、自分の考えを書いたり、まとめたりすることを苦手としている生徒が多い。全国学力・学習状況調査の結果を見ても、やはり、「表現するという活用力の不足」が挙げられている。本授業では、「読むこと」の力をつけるためにも「目的や意図に応じて自分の考えをまとめる」という活動を取り入れて、生徒の理解度・定着度を確かめ、このあとの学習活動につなげたい。

3 単元の目標および評価規準

	単元目標	評価規準
態度・意欲・関心・国語への関	<ul style="list-style-type: none"> ○ 微生物と環境について関心を持ち、自分とのかかわりを考えながら、進んで文章を読もうとする。 ○ 身近な生活の中から課題を見つけ、積極的に表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分とのかかわりを考えながら文章を読もうとしている。 ○ 自分の課題を見つけ、進んで調べたり表現したりしている。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の課題に必要な情報を集め、その中から適切なものを選ぶことができる。 ○ 伝えたい事実や事柄、自分の意見や感想を明確にして文章をまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決に必要な資料を適切な方法で収集している。 ○ 事実と意見を書き分け、相手意識を持ってレポートをまとめている。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各段落の役割に着目し、文章構成や展開および要旨を明確にとらえることができる。 ○ 指示語や接続語に着目し、段落相互の関係を理解することができる。 	○ 文章構成をつかみ、段落の役割や「序論・本論・結論」の関係を理解している。
言語事項	○ 語句についての理解を深め、文脈にそった意味をとらえることができる。	○ 語句の意味を文脈にそってとらえている。

4 単元の指導計画と評価規準

時	学習活動	関心・意欲・態度	書く・読む	言語
1	「微生物」のイメージ通読 初発の感想	イメージや感想を進んで発表しようとしている	【読む】 題意をふまえて文章を読んでいる	新出漢字、語句を理解している
2	全体の構成をとらえる「序論」の内容理解	説明文の読解に必要な既習事項を用いて、全体の内容をつかもうとしている	【読む】 文章全体の構成と「序論」の内容をとらえ、その役割を理解している	「序論・本論・結論」の構成と役割がわかる
3	「本論」の内容理解	身の回りの生活を振り返り、関心を持って文章を読もうとしている	【読む】 「本論」の内容をとらえ、その役割を理解している。	語句の意味を文脈にそってとらえている
4	「本論」「結論」の内容理解	身の回りの生活を振り返り、関心を持って文章を読もうとしている	【読む】 「結論」の内容および筆者の主張を理解している	語句の意味を文脈にそってとらえている
5 (本時)	筆者の主張に対して自分の考えを持つ	筆者の主張や人間と微生物の関係について進んで考えようとしている。	【読む】 全体の構成を確認し、条件に即して自分の意見をまとめている。	わかりやすく伝えるように、表現を工夫している。

6	身近な生活の中から課題を見つける	進んで課題を考え、見つけようとしている	【書く】 自分の興味あることに関して課題を設定している。	レポートの形式を理解している。
7	必要な情報の収集を行う	進んで情報の収集を行っている	【書く】 課題にそって適切な資料を集めている	適した方法を用いて情報収集している。
8	調べたことをまとめる	構成を工夫し、わかりやすくまとめようとしている	【書く】 事実と意見を書き分け、相手意識を持ってまとめている	事実と意見の違いを理解している。
9	発表	進んで意見交換を行い、自分の生活に役立てようとしている	【書く】 発表内容の良い点を見出している。	

5 本時の指導

(1) ねらい

筆者の主張に対して、自分の考えを持つことができる。

(2) 構想

筆者の主張をとらえ、それに対しての自分の考えを持つというのが本時の学習内容である。

また、「結論」段落の役割や「序論・本論」との関係を考えさせながら学習をすすめたい。

(3) 評価

評価規準	具体の評価基準		
	A：十分満足	B：概ね満足	C：努力を要する生徒への手立て
筆者の主張に対して自分の考えを持つことができる。	筆者の主張に対して、具体的な根拠をもとに自分の考えをまとめている。	筆者の主張に対して、自分の考えをまとめている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の立場を確認させる ・ 作文条件を確認させる ・ ノートを見なおさせる ・ 教師との一問一答

6 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価
導入	1 全体の構成を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・序論：微生物について ・本論：二つの試み ・結論：筆者の主張 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ短時間でやる 	
	5 2 学習課題の把握	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 筆者の主張に対して、自分の考えを持つ </div>		
展開	3 結論（筆者の主張）内容を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙板書で掲示 	
	4 本文を音読①② 一斉・指名	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を確認しながら聞く ・音読（挙手・指名読み） 	<ul style="list-style-type: none"> ・声量、速度、姿勢を意識させる 	
40	5 学習課題に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ・条件に即して、自分の考えを書く ①二段落構成で書くこと ②一段落目には、筆者の主張に対する自分の立場を書くこと。二段落目には、その理由を書くこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・条件を確認する 1 2 ・時間を確認（10分間） ・机間巡視 ・早く書き終わった生徒には別の課題を用意 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをまとめることができたか。
	6 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・二人ペアで読みあう。 ・発表させる 挙手および指名 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と比較して互いの良い点を見出させる。 ・機器を用いて全員が見られるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 手立て ・前時までの感想を見直させる ・条件の再確認 ・立場を確認
終末	7 まとめの音読	<ul style="list-style-type: none"> ・音読する 		
	5 8 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の予告を聞き見通しを持つ 		

日付 曜日

学習課題

筆者の主張をとらえ、人間と微生物の
関係について自分の考えを持つよう。

○筆者の主張

環境問題の解決には、自然のつながりを
理解し、活用していく必要がある。
微生物と共生していく方法を探っていけ
ば、わたしたちに未来をひらく技術を教え
てくれるだろう。

条件① 二段落構成とすること

条件② 一段落目には、自分の立場を書

くこと

二段落目には、その理由を書く
こと

良い点、感想